

こんにちは

白子の議会

です

第154号

令和6年8月1日

編集発行

千葉県白子町議会

☎0475(33)2169

未来へ向けて

みんなで種まき



- 議会のできごと 2ページ
- 令和6年第2回定例会(6月12日～6月18日)
- 6議員が一般質問 3～8ページ
- 補正予算等の質疑応答 9ページ
- こんなことが決まりました 10ページ

白子町地域おこし協力隊の小林さんが主宰する白子GENKIプロジェクト。活動の一環として、遊休耕作地に町の花「ひまわり」の種をみんなでまきました。令和7年2月11日には町が誕生して70周年の記念をお祝いする式典も予定されています。みんなでまいた「ひまわり」が元気に大きく咲きますように...

「議員って普段、何しているの？」

皆さんもご承知のとおり町議会議員の職務は定例会や臨時会、各種委員会への出席が主なものとなりますが、会議のない日でも個別相談で町民の意見を伺ったり、地域活動に参加したりするなどの活動を積極的にしています。

今回から「議長・議員が出席した行事」として、公務で出席した一部を紹介していきます。

議長・議員が出席した行事 (R6.4～ R6.6)

4月		5月		6月	
2日㊦	広域組合人事異動対応	9日㊦	郡市議員会四役会	5日㊦	議会運営委員会
8日㊦	中学校入学式	13日㊦	教育委員会学校訪問	10日㊦	千葉県知事講演会
8日㊦	議会運営委員会	14日㊦	一宮町町長選挙告示	12日㊦	令和6年第2回議会定例会
8日㊦	全員協議会	14日㊦	郡議長会定期総会	13日㊦	長生村議会議長挨拶対応
8日㊦	令和6年第1回議会臨時会	15日㊦	広報委員会	16日㊦	消防団第7支団夏期訓練
8日㊦	広報委員会	16日㊦	商工会通常総会	18日㊦	令和6年第2回議会定例会
9日㊦	3小学校入学式	16日㊦	郡市議員会役員会	24日㊦	農業振興協議会
14日㊦	茂原市市長選挙告示	17日㊦	議会議員（新人）・事務局職員合同研修会	24日㊦	国保運営協議会
22日㊦	郡議長会監査	18日㊦	中学校体育祭	25日㊦	長生村村長選挙・議会議員補欠選挙告示
23日㊦	百年後芸術祭	18日㊦	長柄町議会報告会	25日㊦	睦沢町町長選挙告示
		21日㊦	町村議会議長・副議長研修会		
		23日㊦	温泉ホテル協同組合通常総会		
		24日㊦	観光協会通常総会		
		27日㊦	県議長会定例会		



議会議員（新人）・
事務局職員合同研修会



町村議会議長・副議長研修会



千葉県知事講演会

議会インターネット配信について

事情により、①令和6年第1回白子町議会臨時会（令和6年4月8日（月曜日）開催）分及び②令和6年第2回白子町議会定例会（令和6年6月12日（水曜日）開催）分のライブ中継（生中継）が実施できませんでした。

なお、現在は、①・②ともに白子町公式ウェブサイトを経由して、YouTube（ユーチューブ）で録画映像がご覧いただけます。興味のある方は是非ご覧になってみてください。



令和6年6月12日(水)から18日(火)までの7日間で、令和6年第2回白子町議会定例会を開催しました。

本会議では、議案5件、発議案6件、請願2件が上程されました。

一般質問では、6人の議員が町政を質しました。

※議会だよりの一般質問は議員作成の原稿を基に作成しています。



白子町DX推進計画は

9番 宗島 理仁 議員



議員 白子町DX推進計画では、令和6年度からの3か年計画で、全ての町民がデジタル社会の豊かさや利便性を実感できるよう、誰も取り残さないDXを目指すとしています。行政サービスや行政運営業務がどのように変化していくのか詳細を伺います。

書かない、待たない、迷わない窓口を目指す

町長 行政サービスとして、いつでもどこでも行政手続ができるように、行政手続のオンライン化を進めていきます。

また、来庁手続が必要な場合、書かない、待たない、迷わない窓口を目指し、さらに、役場窓口での手数料、使用料の納付方法について、キャッシュレス納付の導入も

進めます。

新たな総合戦略は

議員 新たに地域ビジョンを再構築するとして、デジタル田園都市国家構想総合戦略策定するとしています。計画期間の具体的なスケジュールについて伺います。

また、策定し、運用段階において、今回プロポーザルで契約を結んだ業者とは、伴走や、実走を含めて、連携は取れるのか伺います。

実走できるような効率的な総合計画を策定

企画財政課長 総合戦略の受託業者である株式会社とゆめは、プロポーザルの段階で伴走型のコンサルということでプロポーザルしました。

この業者と協議検討を進めながら、年内に総合戦略骨子案、年度内にパブリックコメントを実施し、町民の意見を反映し、最終計画を取りまとめたいと考えています。そして、実走できるような効率的な総合計画を策定に努めていきます。

デマンド型輸送サービスの導入を

議員 らくらくタクシーは、高齢者をはじめとする自家用車、自転車等を利用できない町民を主な対象者とした小規模輸送ながらも、柔軟性の高い交通サービスの導入であると考えられることから、公共交通輸送サービスとし、町内全域におけるデマンド型輸送サービスの導入を検討するとしています。詳細を伺えればと思います。

町外施設まで輸送できるように検討

町長 町内全域のデマンド型輸送サービスの導入については、現在福祉輸送に重きを置く、らくらくタクシーの公共交通輸送サービス化や福祉タクシー事業の充実を図り、デマンド化の導入が実現可能か検討します。

将来的には、町外施設まで輸送できるよう近隣市町村と連携し、協議を行っていきます。



らくらくタクシー

役場庁舎内での政治活動 (コンプライアンス)

4番 高山 隆一 議員



議員 役場庁舎内の政党機関紙の販売活動が指摘されたが、執行部の対応を伺います。

庁舎管理者の許可が必要

町長 令和6年5月22日付で、許可する者以外入室させないよう通知してあります。

公共施設の管理計画

議員 この計画では、多くの施設が迅速な対応を要するとされているが今後の具体的な管理の予定を伺います。

ほぼ同時に改修更新時期を迎える

町長 今後の改修更新は、利用者の見込み数に合致するように、面積の縮減や、施設の統廃合を進め、

既存公共施設のリノベーション、リニューアルの検討が必要となります。喫緊の課題として統合小学校の整備建設後の既存3小学校の活用が挙げられます。

県道茂原白子バイパス開通見込みは

議員 町長のコンパクトシティ構想の実現は、白子バイパスの完成が不可欠と考えますが、今後の見通し対応について伺います。

非常に重要な道路と認識

町長 現在の状況として延長約9.9kmのうち、白子町区間の九十九里有料道路白子インターチェンジ側の第4工区2.1kmを最優先に整備してい

ます。

第3工区については、令和5年11月に地元説明会を実施し、その後、測量設計等を行っており、着実に事業進行をしていますが、現段階で、完成までには相当の期間を要すると思われます。

しかし、白子町の町づくりにおいて非常に重要な道路と認識していることから、今後も県へ早期完成についての要望活動を引き続き実施し、整備速度を早めるため、県との連携を密にし、協力体制を強化したいと考えています。



県道茂原白子バイパス

消滅可能性自治体と対応

議員 当町もこの消滅可能性自治体となり、町長の受け止めと、今後の対策とを考えを伺います。

新たな委員会を組織

町長 将来にわたって持続可能な白子町を維持するため、全庁的な体制にて人口問題に関する施策を検討調整するため、委員会を新たに組織し、定期開催し対応策を検討していきます。

地震津波対策は

議員 能登半島地震を受け、町の地域防災計画の見直しが必要と考えますが、対応及び考えを伺います。

関連経費を計上

町長 本町の地域防災計画の現状ですが、平成30年3

月の改正から既に6年が経過し、その間に改正された災害対策基本法や災害救助法との整合を図るため、改正が必要な時期であると認識しています。

現在、県が地震津波の被害想定調査を実施している中で、その結果をうけ、令和7年度に地域防災計画改正のための予算を計上でできればと考えています。

なお、計画の改正作業にかかわらず、必要な防災情報などは今までどおりホームページや防災アプリなどを活用し、速やかに周知に努めていきます。



町政運営を問う

1番 大塚 貴充 議員



議員 町長へのご意見箱を役場庁舎玄関に設置をしているが、寄せられた意見や回答などの運用について伺います。

町民の意見を聞く

町長 皆様からいただいた意見、提案、要望は、白子町長への手紙事務取扱要綱に基づき行っております。企画財政課が窓口となり受付し、町長に報告するとともに、該当する所属長へ回答依頼を行い、作成された回答を町長が確認した後、14日以内に回答しています。

この制度自体は町民の声を広く聞くかという、そういう意味での意見箱です。

公表を検討

企画財政課長 件数は令

和6年4月、5月で10件です。ホームページ等で公表については今後検討していきたいと思っています。



町づくりは英知の結集 対話を重ねることが重要

議員 町長の提唱する、町は町民の皆様が主人公です。町民の声に耳を傾け、その声を形にして、輝きのある白子町をつくり上げていきます。

町民の声に重きを置くのであれば能動的に町民との対話、タウンミーティングを行い町民の声を汲み上げて町政に反映させようとする動きが

あつて然りです。

町づくりは英知の結集です。対話を重ねて合意形成へと導くことが町づくりの要諦とも考えるが、対話の重要性について見解を伺います。

行政報告会を計画

町長 町民の声を汲み上げるということは必要だと思います。

町長の顔が見えないとか批判もありますが、広報、SNS等で発信していますが、今後、各地区で行政報告会も計画しており町政について広報していきます。

副町長不在はなぜ

議員 執行部のひな壇の席に目を向けますと、副町長席は3年空席です。

町長を補佐して町運営や政策立案を支える重要な役割を果たす副町長。

令和4年12月議会定例会において、町長は副町長の必要性は認識している。選任に向けて研究し

ていきたいと答弁されています。既に一年半経過しています。副町長不在について伺います。

副町長の必要性は認識

町長 就任当初、県から招請すれば県とのパイプも太くなるし、職場の改革もできると思い、県に打診しておりましたが、議会に理解を得られるものではないと思い断念致しました。

また、昨年暮れに選任案について打診を試みましたが、理解を得られず断念しました。

副町長の必要性は認識しているが、選任案についてご理解をいただけないのは非常に残念でなりません。

3年間の町政運営を振り返って

議員 3年間の町政運営についての自己採点は何点になりますか。また、その点数に至った根拠を伺います。

行政改革を積極的に進めまして

町長 点数は及第点というところでご了承いただきたいと思っています。

第5次総合計画をつくり、小学校の統合、認定こども園の設置、アクアセンターのリノベーション等の計画も進めています。

また、内部管理部門でも行政改革を積極的に進め、事務改善、DXもかなり進展しています。

このように行政の方向性、町づくりに関する計画の作成及び内部管理部門、ガバナンスに注力してきました。

対話が大事



給食費無償化は

12番 大多和 正之 議員



にいたりました。

議員 円安や物価高騰が町民の暮らしに、打撃を与える中、給食費無償化にと声が聞こえてきます。

昨年的一般質問でも市川議員、大多和正夫議員から同様の質問に対し、政府が掲げる本質を踏まえ、具体的方策を見極めた上での対応を検討していくとの答弁でしたが、今回給食費を無償化へと至る町長の考え方と9月からではなく4月に遡り行う考えがあるか伺います。

9月からでも大きな違いはない

町長 給食費の無償化というのは、いざやらざるを得ないというふうに思っており、また近隣市町村でも始まっているので、白子町も当然やるべきだと思いい、9月の実施

在任期間中の実績づくり

議員 任期が残り1年となり、このタイミングでの給食費無償化へのかじ取りは、子育て世代の大きな支援となりますが、在任期間中の実績づくりとして認識されかねません。

給食の質が低下することのないよう、栄養バランスのとれた食事の提供をお願いします。

体育館、武道場のエアコン設置を

議員 校舎などについてはエアコン設置が済んでいるが、熱中症対策、災害時の避難場所として災害が発生した際の緊急避難所としての側面も持つ

ており、様々な事態を想定して、中学校の体育館、武道場へのエアコン設置の考えを伺います。

空調機設置の必要性を深く認識

教育長 近年は記録的な猛暑が続いていることや、体育館においては授業、部活動で使用するほか、災害時の指定避難場所ともなっていることから、体育館や武道場には空調機設置の必要性を深く認識をしているところです。



武道場練習風景



体育館外観

たまねぎ祭りを考える

議員 5月12日に白子たまねぎ祭りが行われ、子供たちの様々な発表で会場は賑わっていました。会場が広過ぎたことが影響したのか、たまねぎの直売とイベント会場が別々に感じられました。

キッチンカーやテント販売が行われていますが、出店料が無償等のことです。町内町民事業者であれば無償で構わないと思いますが、今後の開催方法を改めて伺います。

今後に期待しているところ

町長 第21回おいしさ一番白子たまねぎ祭りですが、たまねぎ出荷組合員による直売会に合わせ、地元特産品の販売、露店等の出店を行うとともに、太鼓やダンス等、パフォーマンス実演もあり、昨年より倍増した来場実績になりました。今後に期待しているところです。

商工観光課長 出店料金については、実行委員会の中で今回は出店料金については見合せるとの結論でした。



たまねぎ祭り 直売会



たまねぎ祭り イベントの様子

土地改良事業の現状は

3番 秋葉 広行 議員



議員 南白亀地区における両総用水本納支線の浜宿東、牛込東地区の約25haの水田への分水構造物の老朽化、土砂の堆積、土水路である等の原因からほとんど通水不良となっています。

南白亀地区においては平成初期にパイプライン化の計画が発案されましたが、合意に致らず実現されませんでした。

現在、農家の皆さんは排水路をせき止めたり、エンジンポンプで給水しています。現状について伺います。

維持管理組合と協議する

町長 昭和38年から43年にかけて造成された農業用水路は老朽化が進んでおり、維持管理に支障が生じている箇所については効率的な用水の利用と

管理の省力化を図る必要があります。

用水路の管理分担は揚水機場及び幹線から派線までは土地改良区の直接管理となり、農地への給水用水路は各維持管理組合の管理の基で維持されています。

両総土地改良区及び維持管理組合と協議を重ねていきます。

次世代につなぐ対応

議員 用水の通水がなくても地権者は長年賦課金を納めているのが現状です。幸いに地籍調査が完了し行方不明となった境界も明らかにされました。次の世代の耕作者に少しでも良い条件で継承していかねばなりません。あの一角は用水がままならないので耕作しにくいと言われないよ

うに善処して頂くよう要望します。



排水路に並ぶエンジンポンプ

休日部活動の地域移行 どう取り組む

議員 休日の部活動は段階的に学校から地域クラブに移行してゆくというスポーツ庁と文化庁のガイドラインが示されました。

その背景には先生方の長時間労働や専門外の指導、部員の減少等の問題があります。白子町の状況について伺います。

協議会を設立し検討

教育長 白子中学校の部活動は野球、サッカー等8部で生徒数208名のうち82%の170名が加入しています。中でも女

子バスケット部や柔道クラブは県大会上位へ進むなど頑張っています。現在、地域クラブに休日の部活動を行っていた部はないが今年度中に一部活動を移行できるように準備しています。

町教育委員会としても昨年12月に関係者12名で部活動地域移行協議会を設立し検討を重ねています。順調とは言えないが課題を整理しながら取り組んでいきます。

支援の考えは

議員 都市部とは違い地方では地域に指導者が少なく地域移行の見通しが立たない市町村が多くあると聞いています。地域クラブの参加者への支援の考えがあるのか伺います。

利用料の減免等はかる

生涯学習課長 地域移行された場合、運営のための参加費は基本的に受益者負担を考えるが、公共

施設利用費の減免や、部活動と用具の共有を図るなど工夫してゆきたい。

積極的な支援を要望

議員 子供達にはより良い教育の場を、家庭には子育てしやすい支援、そして教員の働き方改革という大きな時代のうねりの中で変わっていくかなければならない課題です。積極的な町からの支援を要望します。



部活動

訪問介護の現状は

14番 市川 隆子 議員



議員 4月から介護報酬改定が実施されました。訪問介護は在宅介護の要ですが、基本報酬が引き下げられた中での訪問介護の現状と、ケアプランに基づく必要な訪問介護の回数は満たされているのか伺います。

ケアプランに基づいて提供

町長 現在、町内の訪問介護事業所は22事業所で、身体介護、生活援助を提供しており、118名が利用しています。

また、ケアプランに基づいた訪問介護は提供されていますが、ヘルパー不足による事業所の統廃合を進める事業者もあり、将来的にヘルパー不足が懸念される状況です。

今後は、地域で支え合

う仕組みづくりを地域包括ケアシステムの進化、推進として検討していきたいと思っています。



リズム体操

介護施設の利用状況は

議員 介護保険制度の見直しにより、施設入所の負担が増えて大変という声もありますが、施設の利用状況を伺います。

また、在宅介護をしている方にとって必要なショートステイの利用状況とベッド数確保について伺います。

要介護者・要支援者の約3割が入所

町長 令和3年度と比較すると、グループホーム1施設18床の増、有料老人ホーム2施設32床の増で、要介護・要支援者の約3割が施設入所、入居されています。

ショートステイの利用状況は要介護・要支援者705名中29名です。

ショートステイのベッド確保については、特養の短期入所は空きがほとんどなく、受け入れが難しい状況となっています。

今後は、近隣の市町村や事業所と協力することにも検討していきたいと思っています。

民生委員の活動と人材確保は

議員 民生委員は地域の実情をよく知っていて、福祉活動やボランティア活動などに理解と熱意のある方が選ばれることが

多いと言われています。しかし、適任と思われる方でも、時間的余裕がないなどで適任者を探しにくい状況になっていますが、民生委員の活動と人材確保の状況を伺います。

幅広い活動に従事

町長 民生委員は、民生委員法に基づき担当地区内の高齢者や障害のある方の見守り、高齢者の実態調査、現状把握、定例会議の出席など、幅広い活動に従事されています。



民生委員の活動
給食サービス

人材確保については、なかなか選出者が決まらない自治体が年々増加してきている状況です。

マイナ保険証利用状況は

議員 現行の保険証廃止まで半年を切りました。しかし、利用率は低いまま推移していますが、利用率が上がらないのは、今はメリットを感じず、制度に不安があるからです。

町のマイナ保険証の利用状況を伺います。

普及進んでいない

町長 マイナ保険証利用状況は、国保加入者の利用率5.6%で、後期高齢者医療保険の利用率3.2%です。全国でも利用率5.47%、千葉県は5.89%と、依然として普及は進んでいません。

他に公共交通について質問しました。

議案に対する質疑

損害賠償の額の確定及び

和解について

議案第1号

〔大和多正之 議員〕

議員 全国小学生テニス大会のときだと思いが、3日間の開催で、何名の職員がこのテニス大会に行ったか伺います。

生涯学習課長 3日間、1日30人程度の職員が応援に行き3日間で90名程度です。

議員 1日当たり30名、各課から出た職員は希望制か課の指示で参加したか伺います。

生涯学習課長 生涯学習課から各課へ職員の応援を依頼しました。

議員 町長に伺いますが、以前全庁を挙げてのイベントは開催しないと言いましたが、この大会は特別なんですか？

町長 私自身は全庁挙げての応援をどうのこうのということとは言った覚えは一切ありません。

和解について

議案第2号

〔大和多正夫 議員〕

議員 和解の内容については了解しました。町としても、訴訟費用は令和4年度に予算化してありますが、町の顧問弁護士への支払額が決定していたら報告願いたい。

また、原告側の弁護士費用が請求されると思うが、請求額がわかれば、報告願いたい。

総務課長 訴訟費用に関する金額については、損害請求分として今回雑入に300万円を計上しました。

弁護士間の協議により、原告側弁護士費用のみを、こちらで負担する協議が整っています。町としては雑入に計上した300万円の中で、全額収めたいと弁護士と調整し

ているところです。

議員 弁護士報酬額については、今後とも協議を進めると考えていいですね。

弁護士報酬については、報酬額の交渉が出来ると思いますので費用の抑制に努力願います。

総務課長 雑入の確定金額をもつて、その範囲内で弁護士報酬を含めて収められるよう交渉したいと考えています。

〔大和多秀一 議員〕

議員 和解に関して補助参加人は、この事件に対して遺憾の意を表明するとなっているが、どのような形で町と補助参加人の合意が得られたのか伺います。

また、補助参加人と被告である白子町長との間で協議されているのか伺います。

総務課長 補助参加人と町の間では切交渉がありません。和解案は裁判所からなされたものです。こ

れに対し補助参加人代理人弁護士、被告の代理人弁護士、原告側の代理人弁護士との4者、裁判官も含め5者となりますがこの中で協議が行われているところです。

令和6年度白子町一般会計第2回歳入歳出補正予算について

議案第4号

〔大和多正夫 議員〕

議員 物価高騰対応重点支援給付金が5,500万円、低所得者支援給付金が5,000万円あります。支援内容と、実施期日等を説明願います。

続いて定額減税補足給付金が7,600万円計上されています。国の政策ですが、定額減税額が満たない世帯に対してどのような対応になるのか説明願います。

健康福祉課長 物価高騰の対応重点支援給付金は、住民税均等割のみ課税世帯に1世帯10万円を給付するものです。申請

期日は本年8月31日までとなります。

低所得者の支援給付事業は、令和6年に新たに住民税非課税、また均等割のみ課税世帯になった世帯に対して10万円を支給するものです。また同世帯の18歳未満の子1人について5万円を給付するものです。

定額減税の補足給付金は、定額減税に満たない課税世帯に1万円単位でその差額を給付するものです。所得税の確定申告後に税務課と連携して確定次第対象者の方に給付金を振り込む手続きとなります。



こんなことが決まりました

請願

請願第1号

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

(採択)

請願第2号

「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

(採択)

発議

発議案第1号

白子町議会の個人情報保護に関する条例施行規程の一部を改正する議会規程の制定について

(可決)

発議案第2号

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

(可決)

発議案第3号

国における2025年度教育予算拡充に関する意見書

(可決)

発議案第4号

県道茂原白子バイパス整備促進に関する意見書

(可決)

発議案第5号

学校統合等に関する調査特別委員会の設置について

(可決)

発議案第6号

議会改革特別委員会の設置について

(可決)



防水工事が必要な役場増築屋上

議案

議案第1号

損害賠償の額の決定及び和解について

(可決)

議案第2号

和解について

(可決)

議案第3号

白子町職員の育児休業等

(可決)

に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(可決)

議案第4号

令和6年度白子町一般会計第2回歳入歳出補正予算について

(可決)

議案第5号

令和6年度白子町国民健康保険事業特別会計第1回歳入歳出補正予算について

(可決)

特別委員会を設置！

学校統合等に関する調査特別委員会

学校統合等に関する調査を広く実施することにより、住民福祉の向上に資する目的で梅澤議長以外の全議員で構成する「学校統合等に関する調査特別委員会」が設置されました。

委員長に酒井良信議員、

副委員長に市川隆子議員が選任されました。特別委員会の活動は、随時皆さんへお知らせします。

議会改革特別委員会

白子町議会基本条例の理念にのっとり継続的に議会改革を進める目的で「議会改革特別委員会」が設置されました。

前田充浩議員、高山隆一議員、大多和正夫議員、宗島理仁議員、酒井良信議員、市川隆子議員が委員に指名され、委員長に宗島理仁議員、副委員長に高山隆一議員が選任されました。

特別委員会の活動は、随時皆さんへお知らせします。



議会改革をどう進める…

編集後記

全国的に進む少子化の中で、国や地方自治体はさまざまな子育て支援施策に取り組む。

少しでも子育てし易い環境になればという思い更には少子化への歯止めになればという願いが存在する。

児童手当・医療費助成制度・幼児教育保育の無償化をはじめ自治体により差異はあるが多くの事業が展開されている。

こうした中で、今議論されている学校給食の無償化について、千葉県では令和5年1月から市町村と連携し、第3子以降の義務教育期間における無償化が実施されている。

6月の第2回の定例会行政報告で、9月から白子町では全ての児童生徒に対して、無償化をする準備を進めたいとの報告がされた。この実施には年間約3,300万円の予算が必要となるが、大した事はないと発言された執行部の判断はどこにあるのだろうか。

大多和 秀一